

あぶくま山のワークショップ
第二回 原木シイタケ植菌体験



- 日時 2023年1月28日（土）11時～15時（10時30分開場）
- 集合場所 ふくしま中央森林組合都路事業所 / 旧オガ工場
福島県田村市都路町古道字蒲生河原26-1
- 参加費 無料（※保険代は主催者側で負担します）
- 内容 裏面参照
- 持ち物 動きやすく暖かい服装、汚れてもよい靴、軍手、タオル、昼食
- 定員 30名（※先着順となります）
- 申込締切 2023年1月26日（木）
- 主催 あぶくま山の暮らし研究所（Abukuma Sustainable Life Institute）
電話：0247-75-2055（事務局 荒井）
メール：contact@asli.fukushima.jp
ホームページ：http://asli.fukushima.jp



◁左記QRコードからも
お申し込みできます。



あぶくま山の暮らし研究所は、森林の樹木や生きものが作り出す林産物を利用して豊かな山の暮らしが続けられるようにと願っています。都路では、雑木の林を手塩にかけて育て、日本中のシイタケ栽培を支えてきました。しかし、2011年の原発事故の影響で、阿武隈山地の相双地域を中心に現在でも原木露地栽培のシイタケは出荷が広く制限され、培ってきた技術の継承が課題となっています。そうした技術を受け継いでいくために、原木シイタケ栽培の第一歩として、種駒の穴あけと植菌作業を一緒にやってみませんか。



【当日のスケジュール】

- 11:00-11:10 (10分) 開会・挨拶／青木一典（あぶくま山の暮らし研究所 代表）
- 11:10-11:45 (35分) 原木シイタケのお話／福島県原木椎茸被害者の会
- 11:45-12:30 (45分) 昼食（各自持参）
- 12:30-14:00 (90分) 原木シイタケ植菌体験ワークショップ
- 14:00-14:55 (55分) 交流会・意見交換会
- 14:55-15:00 (5分) 閉会・挨拶／久保優司（あぶくま山の暮らし研究所 副代表）

福島県原木椎茸被害者の会



宗像幹一郎さん



添田政光さん



坪井哲蔵さん

※スケジュールは変更になる場合がございます。また、新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、イベントが中止となる可能性もございます。予めご了承ください。

※当日体調が優れない方の参加はご遠慮ください。

※本事業は、立正佼成会一食平和基金の助成を受けて実施しています。

※現在、田村市では、原発から半径20km圏内で、原木シイタケ（露地栽培のもの）の出荷が制限されています。